

韓国の伝統楽器 未来を創造するプロジェクト

コネクテッド・アジアン・サウンド・ネクサス (CASN)

助成：アーツカウンシル コレア

[第1期] 2024年 11月10日(日) 14:00~16:00 ワークショップ

11月11日(月) 17:30~21:00 ワークショップ
(伝統曲の演奏あり)

@中目黒・代官山キャンパスC405

東京音楽大学作曲芸術コース在籍学生および教員を対象に、創造的作品のための楽器のワークショップが開催されます。

韓国の4つの伝統楽器：テグム（横尺八）、ピリ（たて笛）、ヘグム（二胡）チャング（両面皮ドラム）のエキスパートかつ研究者（3名が博士号取得者）が、韓↔日通訳付きで各楽器の可能性を実演を交えながらプレゼンテーションします。

第2期（2025年度）には、本ワークショップの参加者から後日応募した作曲学生、また作曲科教員の各作品の一部あるいは全曲が試演される予定です。

演奏団体：アウフヴィント/Aufwind

YOO, Hong/ユ・ホン

国立ソウル大学伝統音楽専攻出身。同大学で博士号取得。韓国の伝統的な竹笛であるテグムの無限の可能性を実証した。アウフヴィントの芸術監督。



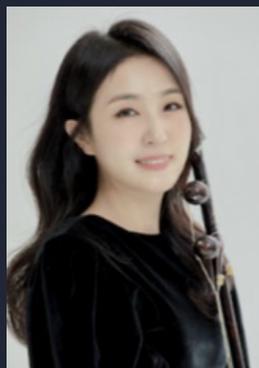
PARK, Chi-Wan/パク・チワン

国立音楽センターの現代音楽オーケストラと韓国現代音楽アンサンブルのメンバー。ソウル大学校で学士号、韓国芸術大学で修士号、漢陽大学で音楽芸術博士号を取得。



YANG, Heejin/ヤン・ヘジン

国立ソウル大学で韓国の伝統音楽の博士号、修士号、学士号を取得。現在、水原大学客員教授、慶北大学校で韓国伝統音楽の講師を務める。



KIM, Woongsik/キム・ウンシク

韓国で最も多彩なパーカショニストの一人で複数のスタイルに堪能。国家無形文化遺産第5号の全課程を修了。現在、檀国大学で教鞭をとっている。



主催：東京音楽大学 作曲芸術部会 お問い合わせ：sakugei@tokyo-ondai.ac.jp

協力：東京音楽大学 国際交流センター

